

日中友好のしんぶん

日本と中国

東京版

特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会 ☎03-3295-8241
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館内
ホームページ=http://www.jcfa-tyo.net/ E-mail=to-nicchu@jcfa-tyo.net

宇都宮会長が就任後初めて北京を訪問

国際民間フォーラムで 都日中の活動を紹介

スライドを使った説明 参加者から高い評価



今年創立30周年を迎えた北京市人民対外友好協会が主催する「北京国際民間友好フォーラム」が、9月6日から7日にかけて北京のマリオットホテルで開催された。

「中国の特色ある世界都市」という目標を実現し、北京と世界各国・大都市との友好交流を積極的に推進することを目的に開催されたこのフォーラムには、都日中の宇都宮徳一郎会長夫妻をはじめ、牧田安夫・(株)日本太極拳力球協会副会長(都日中常務副会長)、小池明・上田女子短期大学校長、日中交流倶楽部や太極拳友好協会(TFA)、東京太極拳協会など北京市対友協と深い関係にある北京の幅広い分野における交流活動をスライドで紹介した。テーマごとの内容は、次の通り。①東京北京友好都市の提携②北京市対友協との交流(特に青少年交流)③訪中団派遣事業④文化スポーツの交流(日本と中国音楽のタペ)⑤中国語普及の活動⑥その他。

活動で都日中をリードする宇都宮徳一郎会長夫妻が、北京国際民間友好フォーラムで北京市対友協と深い関係にある北京の幅広い分野における交流活動をスライドで紹介した。テーマごとの内容は、次の通り。①東京北京友好都市の提携②北京市対友協との交流(特に青少年交流)③訪中団派遣事業④文化スポーツの交流(日本と中国音楽のタペ)⑤中国語普及の活動⑥その他。



「北京国際民間友好フォーラム」で、宇都宮会長が「東京都日中友好協会の活動」を発表。冒頭の挨拶で北京市対友協の創立30周年の祝辞と、3月の東日本大震災に対する中国からの支援に感謝の意を述べた。

「東京と北京の友好関係と60年にわたる当協会の歴史や活動を、多くの国の人々に紹介することを目指しています。また諸外国と中国の交流関係を知る良い機会でもあり、今回のフォーラム参加は、互いの理解と友好関係をより深める新たな契機になったと確信しています。なにより滞在中における北京市対友協の親切丁寧な対応に心より感謝を申し上げます。」

都日中 秋の行事が始動

北京市対友協30周年を祝い 市民交流訪中団を派遣

都日中は、北京市人民対友協の創立30周年を祝う「2011年市民交流訪中団」を10月15日から派遣する。宇都宮徳一郎会長を団長に、28人が参加を予定。16日夜は、人民大会堂での祝賀パーティーに出

後期中国語教室10月開講

国際交流の場では共通の言葉が話すが、最も有効なコミュニケーションの手段。都日中国語教室は、10月9日(日)万世橋区民会館(第一部)朗読の部(課題文制)A: 独自選定課題、B: 全国大会予選(第二部)弁論の部(自作原稿)C: 大学生部門(高校生・一般部

新役員で初の理事会を開催 財政・組織・活動について検討

東京都日中は8月27日午前、文京区の文京シビックセンター会議室で第27回理事会を開催。協会の組織運営の見直しと財政再建、今後の主要活動事業等について審議した。議長に広瀬達志常務理事を選出、出席は委員を含めて74名。冒頭、顧問の成澤廣修



議題では、片岡理事長が都日中の財政逼迫の解決のため、活動費助金の引き継いでいくことを改めて皆さんの前でお誓いします」と挨拶した。

最新情報は都日中ホームページで

ホームページでは中国語教室、中国に関係する様々な講座、交流イベント等の詳しい情報を常時掲載しております。ご興味ある講座やイベントがありましたら、奮って申し込みください。ご参加お待ちしております。

ホームページ <http://www.jcfa-tyo.net/>

最近中国のメディアで「転換期」という文字が目立つ。経済発展、社会構造、国際情勢など全て転換期に立っているという認識だ。内外の大きな変化に対応できなければ、発展も成長も富裕化もないということだろう。▼日本がバブル崩壊以後、長期低迷に陥っている要因の1つは、内外の大きな変化に対応できないからだ。わが協会も同じ局面に立たされている。会員の高齢化、組織の弱体化、財政の緊縮化。さまざま



組織委 「外部から見た協会」の提言

8月30日、工学院大学 最初に協会設立から今孔子学院を会場に、都日中組織委員会の呼びかけで「外部から見た協会」と題した組織分析プレゼンテーションを行った。

提言は、(株)電通専任部長の八木章氏。50ページを越す資料をもとに、協会の再活性化の必要性及び方向性を分析し、夢のある事業・プロジェクト企画案を提案した。



下で、新たな使命を担うことが必要な今、協会のパワーが低下していることを指摘した。根本的な原因は、将来の展望と信念が見えないことに尽きるのではないかと。再活性化のためには、①新たな社会及び歴史的使命の再確認②存在感の回復と拡大③日中関係及び社会環境の変化への適応力向上、が必要であり、明確なビジョンを打ち出し、具体的施策を立てることが急務であると語った。国交正常化40周年をめぐるのは、第27回音楽

文化交流委

年数回のミニコンサートも

文化交流委員会は、9月13日に、新体制となつて初の会議を開いて、今後の計画を検討した。活動の幅を広げると同時に、収益をあげ、若者を取り込む事業を展開する。当面早急に準備を進めるのは、第27回音楽

賛助金・寄付金をお寄せ下さった方々

都日中の活動賛助金・寄付金にご協力くださった方々のお名前を掲載させていただきます(11年4月～9月15日、18万8060円)。

民族・自然・食を楽しむ

少数民族と自然の宝庫・貴陽と水墨画の世界・桂林を訪ねる旅

8月15日から21日まで、水島豊事務理事を団長とする一行18人は、北京空港で北京市対友協の李徳志部長と李維建科長の出迎えを受けて、旅をスタートした。



一緒に踊りの輪に入る貴州郎徳苗葉で

男性の一人が竹笛と大鼓でリズムを取り始めると、煌びやかな民族衣装で身を飾った女性の一団がしなやかに歓迎の踊りを舞う。

踊り手たちに誘われて我々の仲間も輪に入ると楽しいひと時を過ごす。歓迎が終わると、その人たちが、民芸品を手に、買え買えと迫る。昼食は、なんと川にかかる屋根付の風雨橋の真ん中に食卓が用意され、苗族の人たちの郷土料理が並んだ。静かな風景の中の食事であった。夜は、貴州省対友協歓迎宴。陳国徳副会長が本場の「茅台酒」で乾杯を促した。

地区協会だより

大会で松岡定俊氏が新会長に就任

7月16日午前、渋谷区日中の大会をリフレッシュ水川川で45人参加のもと開催した。井上理事の司会で山村議長を選出。冒頭、都日中の宇都宮徳一郎会長から「貴洞会長から若輩の私が会長を引き継ぐことになりました。祖父・徳馬が話していた子孫々の友好を、世代交代をしながら続ける時期だろうかと思っております」と挨拶があった。



2010年度の活動報告と決算等の提案は、賛成の拍手多数により可決された。新年度の活動方針・予算案についても可決された。

世界遺産・日光へ日帰りバスハイイク

豊島区日中

7月17日、恒例の豊島区日中帰りバスハイイクが行われ、日本人16人中国人26人を乗せたバスはカラオケを歌いながら一路日光へと向かいました。中国の方々には日本の

都日中各委員会と担当役員

- ◆総務委員会(三宅進 准子常務理事、奥真理 副理事長)
- ◆組織委員会(部長 小嶋雄二)
- ◆広報委員会(木村誠次常務理事)
- ◆文化交流委員会(渡辺道 都宮徳一郎会長)
- ◆スポー ツ委員会(丸山隆司副 一晃・古島琴子・牧田 安夫常務副会長と片岡 健理事長、坂田和子副 夫常務副会長)
- ◆訪中 団企画推進委員会(三 各委員を担当。委 宅進副理事長)
- ◆中国 加修正する。



では暑かったけど温泉は気持ちよかった。お昼もい ろんな料理を食べ たら、また来た い。上海出身の

世界遺産を見てもらうのが今回の主な目的です。猛暑にもかかわらず、東照宮のうっそうと繁った境内の森に入ればひんやりと涼しい風がほつた身体を吹きぬけ、冷気が神秘的にさ感じられました。荘厳な建物にため息をつきながら手にしたカメラに一生懸命収める姿に嬉しくなります。お昼は杉並木を抜け、鬼怒川温泉ホテル三日月のおいしいバイキングでお腹がいっぱいに。それから、豊島区日中リクリエーション委員会の実行委員会として、今後はもっと内容を充実し楽しいツアーをご提供したいと思っております。また来年お会いしましょうね。(中島菊)

Temjin テムジン

真実的中国与真実的日本

ドキュメンタリー番組

シリーズ 辛亥革命 100年 「孫文と日本」

放送: 2011年11月 NHK BSプレミアム 放送

株式会社テムジン

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-34-4 TEL: 03-5465-6678

わたしたちは 中小企業の経営の発展を 力強くサポートします。

TOKYO GUARANTEE

東京信用保証協会

理事長 横山 洋吉

東京都中央区八重洲 2-6-17 TEL03 (3272) 2251

ホームページ www.cgc-tokyo.or.jp

中国語漬けの一日で達成感

第38回中国語夏期スクーリング



8月28日(日)、日中友好会館会議室とちよだプラットフォームを会場に第38回夏期スクーリングが開講された。春期が地震の影響で中止となったため、一年ぶりの集中講座となった。春期で予定した内容をスライドさせ、「とっさの防災中国語」も加えて学習した。発音クラスは冒頭、各人がそれぞれの到達目標を確認し、島村泰子講師が日本人の苦手な発音「ü」を徹底攻略。次第に口の回りの筋肉もほぐれ、ウォーミングアップ完了。短文を使つての発音練習や、学童向けの詩や漢詩にも挑戦した。さらに発音を通して災害時の中国語も学び、中国漬物の一日で各目的の課題もクリア、達成感を感じて

は基本的に中国語で進められ、講師による解説の他、1問1答で受講生全員が順番に「聞く・話す」を繰り返した。「自分のレベルにぴったりで楽しく授業が受けられた。文法もよく理解できた」と受講生の感想があった。

大使館での映画鑑賞会に100人

都日中中国語普及委員会は、9月9日夜、中国大使館の協力を得て「大使館で中国映画を鑑賞する会」を開催した。作品は「我が家在哪里?」。会員や中国語教室受講生ら100人が参加した。上映に先立ち、永田哲二副委員長のお礼の言葉を受けて、中国大使館の張成慶参事官は「都日中皆さんを熱烈歓迎します。映画を通じて中国の文化や社会に理解を深めていただけることに感謝したい」と挨拶した。



歓迎の挨拶をする張成慶参事官(右)と杜書記官

中国問題を読み解く

工学院大学孔子学院との共同講座

◆7月講座 中国の神話が伝える理想郷

7月20日午後、中day文化研究所教授の百田弥栄子氏を講師に7月講座を開催した。



「長江文明」「太陽と鳥と扶桑樹」「扶桑樹と馬と猿」「金鶏と観音と龍」と「雷神と鉦山」との大きな項目に分けて、古書をもひも解き、古代の暮らしを紹介した。

「中国の神話は、祖先が理想とした村の姿を伝えている。それは、天にも達する高い木の元、溪流が山麓の田畑を潤し、そこに祀つてある観音や山神が村人の暮らしを護り、人々は心清らかな働き者で、駿馬が青草を食み、養蚕をしている、という山村の風景。そしてそれはみな雷神(天神)の采配によつて」と理想郷の原風景を説明した。

「太陽と鳥と扶桑樹」とでは、『山海経』(戦国から漢初)や『淮南

子』(前漢)に著された扶桑樹と複数太陽や『玄中記』にある「毎夜子の刻になると扶桑の大樹の梢に巣をかけている天鶏が鳴き、太陽の中の陽鳥がこれに應じる。陽鳥が鳴くと、天下の鶏が皆鳴く」話を紹介した。こうした神話の数々は祭りなどによつて継承されているものも多い。日本の中でも鶏を描いた絵馬や扁額が捧げられる地方もあり、中国神話の理想郷の原風景は、どこそなく日本の村落と重なっている。

講座のご案内

◆10月講座 「中国と朝鮮半島の関係 ―過去と現在―」 10月20日(木) 14時30分〜16時 / 講師 伊藤一彦(中国研究所理事) 中国と朝鮮半島の関係

◆11月講座 「転換期に立つ中国経済」 11月16日(水) 14時30分〜16時 / 講師 西園寺一晃(工学院大学孔子学院学院長)

を過去に遡つて検討し、中国のもつ影響力とはどういうものかを考える。

公共事業民営化の問題点を学ぶ

9月3日、高野勇一・都日中副理事長を講師に迎え、「公共事業の民間委託化の問題点」について話を聞いた。

高野氏は建設労働者の待遇や諸条件の改善に労働組合の立場で関わってきた長い経験から、公的契約工事で示されている賃金を正しく支払う義務をうたっているILO94号条約の意義と必要性を指摘した。「公



うちの カミ讚

No.105

◆ヒロシマにて 8月6日のヒロシマ原爆記念日が近づくこと広島に行きたくなる。二十数年前、全国青年委員会が結成されてすぐ、広島で「日中友好と平和を誓う青年の集い」が開かれ、東京の青年部も十数名で参加した。臨時の夜行列車で大坂まで行き、新幹線に乗り換えて広島まで行ったと記憶する。そんな車中が楽しかった。オキナワ、ナガサキ、ヒロシマは私にとって反戦平和の原点である。それに今年からフクシマを覚えてもいいだろう。政府は非核三原則をいながら、原子力の「平和利用」といい、原発という「核」をこの地震列島に54機も持ち込んだ。そして福島第一原発で事故を起こして、広島型原発何十個分にも相当する放射能をまき散らしている。しかし、行きたいのはやまやまだが体に自信が

ない。でも決断した。4日「明日、広島に行く。1泊して帰ってくる」とカミさんに告げた。独自の立場に立つて日中友好を推し進める広島の被爆二世のYさん達が呼びかけ人になって「被爆60周年8・6ヒロシマのつどい」が開かれる。それに参加したためである。呼びかけ人には元衆議院議員の栗原君子さんや、先日亡くなった沼田鈴子さんなどが名を連ねている。沼田鈴子さんと言っても東京の人にはなじみがないであろう。爆心地から1.3キロで被災したYさん宅に泊まれという。その好意に甘えた。だから朝早く始まる式典は「見」られなかった。カミさんは家で式典の中継を見ていた。「お父さんテレビに写らなかったよ」と言う。かつて式典をテレビで見ると、カミさんは「日本人はいつも被害者だ」と言っていた。私は式典を「見」られなかった。しかし、「加害の結果としてのヒロシマ」という立場に立つて。広島では有名な人である。だから「つどい」も「加害の結果としてのヒロシマ」と果としてのヒロシマ」と

ご案内

女性部会主催 「大震災後に読む 方丈記の会」

「行く川の流れば絶えずして」に始まる方丈記の作者・鴨長明の生き方は平安末期から鎌倉初期は、都の大火にはじまり大地震、竜巻、水害、飢饉などの連続で、方丈記

あしたの「笑顔」を創造する。

株式会社 ミノファーゲン 製菓

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 TEL 03 (5909) 2323 (代)

浄土宗 梅窓院

住職 中島真成

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38

電話 03 (3404) 8447 (代) FAX 03 (3404) 8107

梅窓院ホームページ URL=http://www.baisouin.or.jp/

祝 北京市人民对外友好協会/創立三十周年!!

私たちが新体制のもと活動を一層進めてまいります! — NPO 東京都日本中国友好協会

東京都日中友好協会名誉会長
日中友好協会副会長

貫洞 哲夫

東京都日中友好協会会長
(株)ミッファーゲン製薬代表取締役社長

宇都宮徳一郎

東京都日中友好協会常務副会長
工学院大学孔子学院学院長

西園寺一晃

東京都日中友好協会常務副会長
(株)日中友好協会理事
(株)中国研究所所員

古島 琴子

東京都日中友好協会常務副会長
(株)日本太極拳柔力球協会副会長

牧田 安夫

東京都日中友好協会副会長
(株)日中友好協会理事

村岡 久平

東京都日中友好協会理事
(有)露満堂取締役

片岡 健

東京都日中友好協会副理事長
(株)日華通商代表取締役
寧波宏暉再生資源有限公司董事長

石田昌三九

東京都日中友好協会副理事長
中国語普及委員会委員長

大塚 順子

東京都日中友好協会副理事長
渋谷区日中友好協会理事

坂田 和子

東京都日中友好協会副理事長
渋谷区日中友好協会事務局長

高野 勇一

東京都日中友好協会副理事長
大田区日中友好協会副理事長

廣瀬 達志

東京都日中友好協会副理事長

松井 幸雄

東京都日中友好協会副理事長
北区日中友好協会事務局長

丸山 隆司

(株)婦人之友社相談役
東京都日中友好協会副理事長

三宅 進

東京都日中友好協会副理事長
(株)キービット ワタナベ代表取締役

渡辺 道代

東京都日中友好協会常務理事

伊藤 豊子

東京都日中友好協会常務理事
中野区日中友好協会理事

奥 真理子

東京都日中友好協会常務理事

木村 誠次

東京都日中友好協会常務理事
教職員部会会長

小嶋 雄二

東京都日中友好協会常務理事

笹本 直衛

東京都日中友好協会常務理事

高見 桂三

東京都日中友好協会常務理事

中野 修

東京都日中友好協会常務理事
渋谷区日中友好協会事務局次長

永田 哲二

東京都日中友好協会常務理事
渋谷区日中友好協会理事

橋本 准子

東京都日中友好協会常務理事
目黒区日中友好協会理事

福山 美知子

東京都日中友好協会常務理事

前田 久男

東京都日中友好協会常務理事
(株)重東書店代表取締役

三好 敏

東京都日中友好協会常務理事
日野市日中友好協会会長

宮内 静夫

目黒区日中友好協会会長

有座 猛

東京都日中友好協会監事
弁護士

神山 美智子

東京都日中友好協会監事

山岸 隆史

東京都日中友好協会理事
渋谷区日中友好協会副会長
あらじっとデザインルーム

荒井 和子

東京都日中友好協会理事
(株)CRM研究所代表取締役

板垣 敏秀

東京都日中友好協会理事

岡嶋 昭治

東京都日中友好協会理事
葛飾区文化交流会顧問

齋藤 幸子

NPO中央区日中友好協会理事
東京都日中友好協会理事

佐々木 昭二

東京都日中友好協会理事

佐野 恒郎

東京都日中友好協会理事
(株)日中友好協会参与

鈴木 美緒

東京都日中友好協会理事

玉利 幸雄

東京都日中友好協会理事
葛飾区日中友好協会理事

中村 一男

東京都日中友好協会理事
葛飾区文化協議会会長

中村 瑞子

東京都日中友好協会理事
(株)羽田パイプ製造所代表取締役会長

野口 広

東京都日中友好協会理事
葛飾区日中友好協会理事
葛飾区緑化推進協力員会会長

野瀬 喬

東京都日中友好協会理事
(株)二十一世紀旅行社

坊野 正弘

東京都日中友好協会理事
渋谷区日中友好協会監事

渡邊 洋

東京都日中友好協会顧問
元衆議院議員
東京都神社総代会会長

高橋 一郎

東京都日中友好協会顧問

山海 保

東京都日中友好協会参与
国際経営経済研究所所長
国際二宮尊徳思想学会会員

梶山 卓二

東京都日中友好協会参与
千代田区日中友好協会理事
日本健康麻痺協定会会長

田邊 恵三

東京都日中友好協会参与

多田 義明

東京都日中友好協会参与
東京三立学院理事長

直江 昌則

東京都日中友好協会参与
アジア音楽センター代表
歌手・NHK医学園講師

若林 千恵子

港区日中友好協会
会長 香山 磐根

練馬区日中友好協会

会長 中村 勇

匿名でのご協力3人

渋谷区日中友好協会
会長 松岡 定俊

渋谷区日中友好協会

NPO太極拳友好協会(TFA)
会長 小池 義則

NPO太極拳友好協会(TFA)

NPO法人
東京太極拳協会

北京市人民对外友好協会名誉理事
北野アール・スズキ・キタノ・ニューヨーク
(株)長野放送 代表取締役会長

北野 次登

伝統武術浅山一傳流体育武徳会会長

坂井 英二

蘆花園植木(株)代表取締役

水島 豊

東京都議会

日中友好議員連盟

日中友好

文京区議会議員連盟

日中友好

目黒区議員連盟

会長 二ノ宮 啓吉

日中友好促進

大田区議会議員連盟

会長 飯田 茂

匿名でのご協力3人

辛亥革命100周年記念

台北故宮博物院
「精彩100 国宝総動員」
特別展参観

台北故宮博物院では、辛亥革命100年を記念いたしまして9月24日～2012年1月3日の会期で「精彩100 国宝総動員」特別展が開催されます。王羲之《快雪時晴帖》、懷素《自叙帖》、顔真卿《祭姪文稿》や范寬《溪山行旅図》、郭熙《早春図》など中国書画の国宝を堪能することができます。

[募集要項]

- 出発日＝2011年9月24日(土)～12月21日(水) 3泊4日
- 訪問都市＝台北
- 旅行代金＝78,000円～81,000円(現地日曜発+3,000円)
(燃油サーチャージ含まず)
- 催行人員＝6名より
- 申込締切＝出発日の1ヶ月前

旅行企画・実施

中国の旅・世界の旅
株式会社二十一世紀旅行
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 日中友好会館3階
TEL03(5281)2460 FAX03(5281)2465
観光庁長官登録旅行業第709号 JATA 正会員
総合旅行業務取扱管理者・増山 章